

4月12日告

## 狩野川

示、19日投開  
票の伊豆市長  
選に、市議の  
鈴木正人氏

(53)が出馬を

表明した。一足早く昨年の12月議会で表明した現職の菊地豊氏(61)との選挙戦が濃厚となった▼菊地氏は表明の際、「新市建設計画は道半ば。残り4カ月で市長の職を辞するのは責任放棄」と述べた。鈴木氏は出馬の動機として、「3期目で道半ばとはどういふことか」「4期目なんてとんでもない」という市民の声を聴くことを挙げた▼菊地氏が目玉政策として掲げていた「文教ガーデンシティ」事業は2017年5月、市議会の反対を受け白紙撤回された。メイנדだった3校を統合した新中学校は、今年4月に開校する計画だった。4期目を目指すことになった背景には文教があり、鈴木氏は反対した議員の一人だ▼鈴木氏は伊豆の国市との広域で進める新ごみ処理施設についても、反対の立場を貫いてきた。会見では「業者や稼働時期が決まったが、今ある枠組みの中で両市民の負担が減る努力はできる」と答えた。争点の一つになるか▼菊地氏対市議の構図は3回連続だ。投票率は8年前が63・68%、前回は50・20%だった。五輪前の選挙だが、市民の関心が高まるよう、両氏には活発な政策論争を期待する。